

2023年度 事業報告

開局 45 周年、皆さまに感謝

今年は北海道いのちの電話が 1979 年に開局して、45 年を迎えました。

市民の善意を頼りに市民運動として、相談件数 68 万件を超える相談を受け、ここまでやってこられたことに深い感慨を覚えます。そして、今まで支えてくださったボランティア相談員、寄付をしてくださった皆さまに感謝の念を禁じ得ません。

これまで 897 人が相談員に認定されております。開局当初は 40 代 50 代の子育てを終えた主婦の方が、ボランティア相談員の中心でしたが、今は仕事を終えたシルバー世代が中心になって活動しています。相談員の平均年齢は 68 才となり、高齢化によって辞退者の数が加速しているため、次世代にどうバトンを渡すかという課題が出てきています。

2023 年度は、日本の社会もようやくコロナ感染が減少し、コロナ禍前の通常の活動に戻りました。いのちの電話も 22 年度からは恐る恐る以前の通常活動を展開してきました。23 年度に 24 人の相談員が誕生、相談件数も約 1 万 5,200 件と前年度より約 500 件増加しました。

厚労省の統計によると、自死される方の人口当たりの割合（自殺率）はこれまで減少傾向にあったのですが、コロナ禍では 40 代 50 代の現役世代を中心に増加に転じました。若者たちがいのちを絶つ事例も増え続けていて、憂慮されています。北海道いのちの電話の相談でも、自殺傾向にある方々からの相談件数が、この 2、3 年、40 代 50 代を中心に増えています。

学生・生徒の自殺予防を目的に、特別事業として 2022 年度からロックバンド「ナイト de ライト」と共に行ってきた「こころのライブ授業」は、学校から好評です。22 年度 18 校で実施、参加者 4,600 人、23 年度は 26 校で実施、参加者は 6,000 人に達しました。24 年度は 6 月までに 30 校の申し出を受けていますが、実施する財源が不足しているため、今後の申し込み校には、待機をお願いしているところです。

財政状況は前年度に比べて落ち込み 23 年度は 370 万円の損失金が出ました。コロナ禍で国などから来ていた補助金がなくなり、寄付も減少致しました。今後も、私たちの活動が市民からの寄付、善意の上に成り立っていることを、より多くの団体、市民に知っていただけるよう訴えてまいりたいと考えております。

冒頭に書きましたが、今年で開局 45 年、皆さまの善意に支えられてこれまで続けてこられたこと、感謝に堪えません。悩んでいる方々に寄り添う活動を、今後も続けてまいりますので、どうかこの活動をお支えくださいますよう、切にお願いする次第です。

2024 年 6 月

社会福祉法人 北海道いのちの電話 理事長 南 槇子

◆相談電話統計概略

2023 年（1～12 月）の相談電話件数は、相談員の実働数がほぼコロナ前の状況に戻り、前年より約 500 件多い 15,219 件受信することができた。1 日当たり 42 件、自殺傾向の割合は 17.4%（前年 18.1%）であった。内容別では人生が 26%、次に精神が 22%。年代別では 50 代が 28%、40 代が 23%であった。（詳細別掲）

◆委員会報告

1. 研修委員会

委員長 田辺 等

2023 年度は、新たに認定された相談員が 24 人加わり、178 人の相談員でスタートした。

相談員の実稼働数はコロナ前に戻り、前年よりも約 500 件多く電話を受けることができたが、昨年と同様休務・辞退を申し出る相談員が 20 人あり、今後の相談員確保が不可欠の要件である。

各部の活動状況を以下のように報告する。

(1) 養成研修

第 45 期生は 16 人で研修を開始したが、個人の事情による辞退などもあり、最終的に 13 人が新相談員として認定される見込みである。

第 46 期生は 17 人で研修を開始し、予定通りに初年度研修が進められた。

第 47 期生は本原稿作成時において、24 人の受講決定となった。

(2) 継続研修

グループ研修は通常時に戻り、2 年間同じ編成で 2 年目の研修を終えることができた。また、スーパービジョンの実施と全体研修を 2 回開催できた。

(3) 研修担当者研修

研修担当者に対する研修を実施することはできなかったが、次年度の再開に向けて準備を進めた。

(4) 研修担当者養成研修

研修担当者の減少に鑑み、次年度の研修開始に向けて準備を進めた。

(5) 調査研究活動

相談電話統計及び分析を行った。(詳細別掲) 又、社会資源台帳を随時精査・更新する他、外部研修開催情報に関する案内を随時行った。

2. 支援企画委員会

委員長 皆川 洋仁

(1) 花と名曲いのち奏でるコンサート

恒例開催となったコンサートで、今年度は主宰園城三花氏(フルート)に、物部憲一氏(ヴィオラ)、猿渡輔氏(チェロ)、桐原宗生氏(ヴァイオリン)で札幌 HANA カルテットを編成し、札幌と小樽で開催した。6月14日の札幌教会明星館では、池坊札幌支部による生け花が添えられ、また、6月18日の小樽芸術村(旧三井銀行小樽支店)では、華道家元池坊の次期家元池坊専好氏が、カルテットの演奏とともに、いけばなをパフォーマンスされ、来場者に華やかなひと時を届けることができた。両会場を合わせ約50万円が活動資金に寄付された。

(2) 市民公開講座(厚生労働省補助事業)

「こころのライブ授業」を市民向けに開催した。第1部は当法人の榊原理事の進行でナイト de ライトに「こころのライブ授業」に対する思いをメンバーに語っていただき、第2部では「希望・癒し」の音楽ライブを届けた。

3. 事業推進委員会

委員長 牧 泰昌

(1) こころのライブ授業

今年度は、昨年度の18校4,600人を上回る26校6,000人に実施した。

「いのちの大切さ…」などの講話と、希望を歌うロックバンド「ナイト de ライト」のライブを、いのちの電話とナイト de ライトがチームとなって届けた。尚、本報告書を作成時点での2024年度の申し込みは30校を超えている。

こころのライブ授業とは……2020年の児童生徒の自殺の増加を重く受け止め、自殺予防を目的に開始した。「いのちの大切さ・尊さ」を伝えるいのちの電話の講話と、希望をうたうナイト de ライトの音楽ライブの2部構成で届けている

(2) いのちの電話プロジェクト(厚生労働省補助事業)

このプロジェクトは日本いのちの電話が主導となり、全国6地域のいのちの電話センターが公開講座で開催する企画で、当法人は3月5日時計台ホールで、第1部は「いのちの電話の活動…“きくこと”とは」をテーマに、当法人田辺等研修委員長の講演を、第2部ではナイト de ライトの「音楽ライブ」を会場・Web配信のハイブリットで届けた。

4. 広報委員会

委員長 宮崎 善昭

法人活動をより多くの市民・道民に知らせるため広報誌を3回発行した。

(各号のテーマ)

148号(7月) 「こころのライブ授業 2年目 若者にエールを」

149号(11月) 「いのちの電話相談員座談会 一期一会を大切に 日々模索」

150号(3月) 「君の前で届けたい いのちのメッセージ～こころのライブ授業 2年～」

5. 相談員会

コロナの影響で休止していた相談員会は、今後の在り方についてなど、活発な議論が交わされ隔月で開催することができた。

◆相談電話統計詳細

2023年(1～12月)の相談電話件数は15,219件で、前年より471件多く受ける事が出来た。内訳は男性7,251件、女性7,929件、その他39件で、男性が1,100件、女性が660件前年より増加した。1日当たり42件、自殺傾向の割合は17.4%(前年18.1%)。自殺傾向の男女別では、男性1,260件、女性1,374件で、自殺傾向は前年比で男性が10%増え、女性が10%減少した。

内容別では「人生」3,926件(25%)で最も多く、「精神」3,407件(22%)、「家族」1,750件(11%)となっている。最も多い「人生」では孤立・孤独を語る方が多くおられる。

年代別では50代が28%、40代が24%となっており、この二つの年代で半数以上を占めている。又、20代6%、10代2%はそれぞれ前年と同じ割合であった。

「フリーダイヤル(以降FD)自殺予防いのちの電話」は、毎月10日の受信及び10日以外の毎日16時～21時の時間で実施した。

10日FDの受信件数は318件でその内の自殺傾向率は18%(前年19%)。毎日FDの受信件数は2,991件でその内の自殺傾向率は25%(前年27%)で、通常電話と比較し自殺傾向率が高い割合となっている。

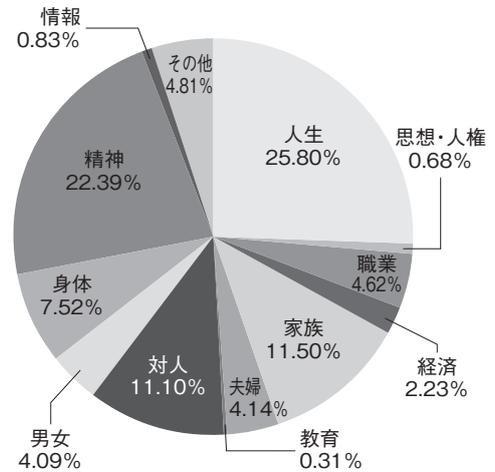
コロナに関連する相談電話は714件(昨年1,615件)。総受信件数の5%で昨年より901件減少した。

◆相談電話統計・比較表とグラフ

相談電話の内容別、年代別、自殺傾向は以下の通りです。

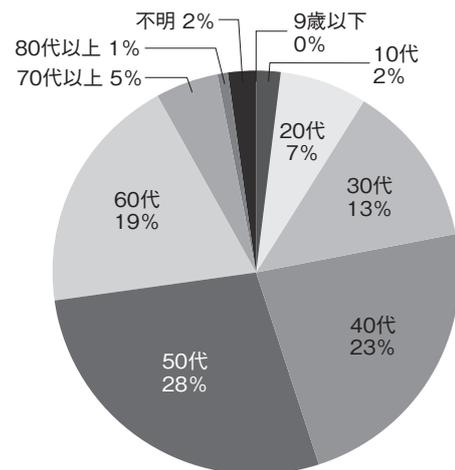
①内容別件数

	男	女	その他	2023年 合計	2022年 合計
人 生	1,989	1,925	12	3,926	3,740
思 想・人 権	51	51	1	103	80
職 業	385	314	4	703	762
経 済	185	154	0	339	338
家 族	613	1,133	4	1,750	1,731
夫 婦	252	378	0	630	541
教 育	21	26	0	47	45
対 人	583	1,103	3	1,689	1,473
男 女	318	300	5	623	468
身 体	498	644	2	1,144	1,148
精 神	1,672	1,729	6	3,407	3,551
情 報	59	67	0	126	110
そ の 他	625	105	2	732	761
合 計	7,251	7,929	39	15,219	14,748



②年代別件数

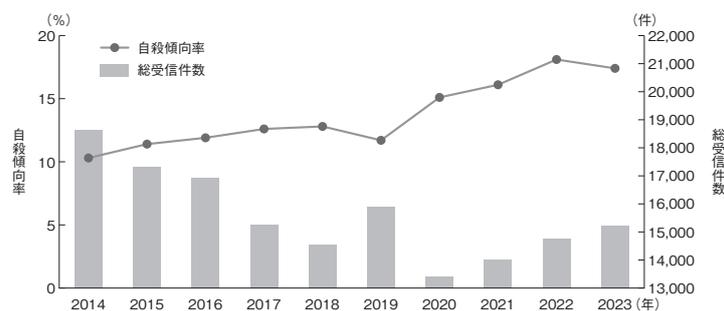
	男	女	その他	2023年 合計	2022年 合計
9歳以下	0	0	1	1	1
10代	241	83	4	328	288
20代	686	321	6	1,013	974
30代	1,043	973	5	2,021	2,053
40代	1,787	1,724	6	3,517	3,571
50代	1,926	2,336	14	4,276	4,198
60代	1,118	1,709	1	2,828	2,622
70代	268	556	0	824	742
80代以上	25	69	0	94	0
不 明	157	158	2	317	299
合 計	7,251	7,929	39	15,219	14,748



③自殺傾向件数

2020年のコロナ以降、自殺傾向の割合が増えている。

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
自殺傾向件数	1,914	1,967	2,021	1,918	1,861	1,856	2,023	2,251	2,668	2,641
総受付件数	18,625	17,319	16,916	15,248	14,556	15,906	13,424	14,017	14,748	15,219
自殺傾向率	10.3%	11.4%	11.9%	12.6%	12.8%	11.7%	15.1%	16.1%	18.1%	17.4%



2023年度 決算

貸借対照表

社会福祉法人北海道いのちの電話

(単位：円)

2024年3月31日現在

借方		貸方	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
1. 流動資産	6,848,164	流動負債	61,102
現金預金	6,787,264	預り金	14,526
現金	34,608	職員預り金	46,576
普通預金	6,593,257		
振替口座	159,399		
前払費用	60,900		
		固定負債	1,103,200
		退職給与引当金	1,103,200
		負債合計	1,164,302
その他の流動資産		基本金	16,220,800
2. 固定資産	24,087,062	基本金	16,220,800
(1) 基本財産	4,720,800		
電話加入権	220,800	基本財産積立金	3,000,000
定期預金	4,500,000	事業運営積立金	10,550,124
(2) その他の固定資産	19,366,262		
器具及び備品	2,972,262	繰越金	0
構築物	214,333	前期繰越金	0
定期預金	16,000,000	当期収支差額	0
ソフトウェア	179,667		
		純財産合計	29,770,924
資産合計	30,935,226	負債、純財産合計	30,935,226

活動計算書

社会福祉法人北海道いのちの電話

(単位：円)

自2023年4月1日 至2024年3月31日

項目	当年度決算(A)
相談事業収益	12,212,570
会費・寄付金収益	6,678,570
その他の事業収益	5,534,000
その他の収益	1,036,651
受取利息収益	1,222
事業運営積立資産取崩収入	3,703,506
事業区分間繰入金収入	313,805
収益計	17,267,754
人件費	6,558,065
相談事業拠点区分費用	
事業管理費	794,623
養成研修費	1,196,155
継続研修費	1,101,652
研究調査費	51,880
広報費	1,256,385
支援企画費	85,136
事業推進費	0
事務費	1,480,522
センター管理費	3,207,102
その他の支出	199,545
減価償却費	944,689
連盟負担金支出費	392,000
費用計	17,267,754
収支	0

財産目録

社会福祉法人北海道いのちの電話

(単位：円)

2024年3月31日現在

資産・負債の内訳		金額
I 資産の部		
1 流動資産		
(現金・預金)		
現金	現金手許有高	34,608
普通預金	北海道信用金庫	457,406
	北洋銀行本店 (023-8134)	4,578,137
	北洋銀行本店 (171-7526)	0
	北海道銀行	332,092
	ゆうちょ銀行	589,066
	北海道労働金庫	636,556
振替口座	ゆうちょ銀行	159,399
	現金・預金計	6,787,264
(その他流動資産)		
前払費用	ボランティア保険料	60,900
	その他流動資産	60,900
流動資産合計		6,848,164
2 固定資産		
(1) 基本財産		
電話加入権	231-4344、231-4344、231-0509、251-6464、221-9095	220,800
定期預金	北海道信用金庫	10,000,000
	ゆうちょ銀行	5,000,000
	北洋銀行	1,000,000
基本財産合計		16,220,800
(2) その他の固定資産		
什器備品	電話モニター機器他	2,972,262
建物付属設備	電話室防音設備工事、電話室床工事	179,667
定期預金	北洋銀行	2,000,000
	北海道労働金庫	2,500,000
その他の固定資産合計		7,651,929
3 無形固定資産		
ソフトウェア		214,333
固定資産合計		24,087,062
資産合計		30,935,226
II 負債の部		
1 流動負債		
預り金	講師源泉所得他	14,526
職員預り金	所得税他	46,576
期末手当引当金		0
流動負債合計		61,102
2 固定負債		
退職給与引当金		1,103,200
負債の部合計		1,164,302
差引純財産		29,770,924

特別会計 活動計算書

(若い世代の自殺予防対策事業)

(単位：円)

自2023年4月1日 至2024年3月31日

項目	当年度決算(A)
収益	
協賛収入	4,522,302
助成金	620,000
収益計	5,142,302
費用	
講話費	2,640,000
LIVE 協力費	312,552
チラシ作成・発送費	52,966
移動費	276,734
宿泊費	199,168
動画作成費他	923,085
雑支出	411,992
費用計	4,816,497
事業繰り出し支出	325,805
収支	0

2024年度 特別会計予算

(若い世代の自殺予防対策事業)

(単位：円)

項目	金額
収益	
協賛収入	2,090,000
助成金	120,000
収益計	2,210,000
費用	
講話費	180,000
LIVE 協力費	1,650,000
チラシ作成・発送費	130,000
移動費	150,000
宿泊費	100,000
費用合計	2,210,000
収支差額	0

2024年度 予算

(単位：円)

項目		金額
収 益	会費・寄付金収益	12,054,000
	その他収益	4,734,000
	相談事業収益	731,000
	収益計	17,519,000
費 用	人件費	6,787,000
	相談事業費	5,859,000
	事業管理費	908,000
	養成研修費	1,126,000
	継続研修費	1,013,000
	研究調査費	49,000
	広報費	1,164,000
	支援企画費	82,000
	事務費	1,517,000
	センター管理費	3,357,000
	その他支出	179,000
	減価償却費	945,000
	連盟負担金	392,000
	費用合計	17,519,000
収支差額	0	

2024年度 事業計画

基本方針

自殺防止を目的としたいのちの電話の基本理念を基盤とする。10代・児童生徒の自殺数が増加傾向にあるため、若い世代の自殺予防対策事業を継続する事とし、更にいのちの電話活動の周知に取り組む。

研修委員会

相談員募集に関し、相談員の増加と参加し易さに繋がるよう、研修期間と内容の見直しを検討する。一方相談員の継続研修においては、より聴けることに繋がる研修内容と在り方について検討する。

事業推進委員会

2023年の児童生徒の自殺者数は、昨年次ぐ多い数が報告された。当法人はこのことをより重く受け止め、今年度も引き続き“若い世代の自殺防止対策事業”を実施する。

広報委員会

法人活動をより多くの市民・道民に知らせるため年3回発行し、配布の拡大を目指す。又、若い世代にいのちの電話活動を知らせるため、今年度もSNSによる周知に取り組む。

支援企画委員会

恒例となった「花と名曲“いのち奏でるコンサート”」を実施する。又、市民公開講座は、事業推進委員会と連携し、“こころのライブ授業”に支援を受けている希望を歌うロックバンド“ナイト de ライト”との対談と音楽ライブの2部構成で実施する。

《役員等名簿》

理事長	南 慎子						
常務理事	小林 克哉						
理事	板垣 昭彦	佐々木 敏明	榑原 綾子	佐竹 政治	嶋津 博		
	西 博和	松原 良次	牧 泰昌	皆川 洋仁	宮崎 善昭		
監事	中山 明	安東 朋美					
評議員	荒木 敏安	池田 真喜子	池田 光幸	伊藤 雅彦	岡崎 大介	小谷 和雄	川畑 恵
	加藤 維大	北 秀継	今野 涉	佐藤 志津	返町 賢治	高橋 義人	田中 勇
	中原 准一	永谷 亮	林 泰男	水野 匡勝	峯後 重子	森田 健児	

寄付をお寄せくださった方々 (2023年4月～2024年3月)

こころより感謝申し上げます

《団体》いのち奏でるコンサート/いのちの電話 ドリーム/札幌市手稲区役所 役職者会/札幌市北区役所市民部総務企画課庶務係/札幌市市民文化局地域振興部 区政課/札幌市都市局 役職者会/札幌市東区役所 役職者会/札幌市東区市民部総務企画課/札幌市保健福祉局保険医療部保険企画課/札幌市保健福祉局障がい保健福祉部 障がい福祉課/札幌市役所総務局行政部/札幌市やよい会 ゴルフ部会/札幌市立高等学校 教職員組合/札幌市労働組合連合会/札幌電気工事業協同組合/札幌西区役所/札幌ロータリークラブ/三水会/司法書士ほしおき駅前通事務所/全日本建設交連一般労働組合札幌学童保育支部/とちか宿 田園/中道リース ㈱ 代表取締役会長 関 寛/税理士法人 日本アシスト会計/日本労働組合総連合会 北海道連合会/税理士法人 春野会計事務所/北央信用組合/北星学園女子 中学・高等学校 同窓会/北海道いのちの電話相談員会/北海道神社庁/北海道精神科病院協会/北海道電気工事業工業組合/北海道大学落語研究会 OB・OG会/札幌東ロータリークラブ/大通りつげのクリニック/平林メンタルクリニック/北海道精神神経診療所協会/医法) 荒木病院/医法) 小野眼科医法) 札幌西の峰病院/医法) 慈藻会 平松記念病院/医法) 島崎外科胃腸科/医法) 正心会 岡本病院/医法社) 古山小児科・内科医法) 医法社) 小ぶし 札幌こぶしクリニック/医法社) 花岡神経クリニック/医法社) ふるや内科/医法社) やんべ皮膚科クリニック/一財) 札幌市スポーツ協会/一社) 札幌市医師会/一社) 北海道医師会/一社) 北海道開発技術センター/学法) 札幌ルター学園 めばえ幼稚園/学法) 北海道キリスト教学園 岩内幼稚園/学法) 北海道キリスト教学園 麻生明星幼稚園/学法) 藤学園 藤幼稚園/学法) 北星学園 法人課/北光幼稚園/認定こども園 元江別わかば幼稚園/旭イノベックス㈱/交洋不動産㈱/札幌賃貸開発㈱/佐藤水産㈱/三機工業㈱北海道支店/真陽商事㈱/東テック北海道㈱/日本アシスト㈱/北土建設㈱/ほくよう保険サービス㈱/北海道エネルギーホールディングス㈱/北海道電気技術サービス㈱/幌村建設㈱/ムトウ建設工業㈱/横山製粉㈱/ワコ工業㈱/㈱エスターテ/㈱興陽技建/㈱小鍛冶組 中央オフィス/㈱さっぽろテレビ塔/㈱昭和総業/㈱杉山塗装店/㈱セコマ/㈱拓研/㈱ドウデン/㈱平岸ランドビル/㈱藤井工務店/㈱ふじ屋/㈱ほくていホールディングス/㈱北洋銀行/㈱北海道アルバイト情報社/㈱まるいち/㈱レゾン/札幌独立キリスト教会/殉教者聖ゲオルギオのフランシスコ修道会/聖心会 札幌修道院/聖ベネディクト女子修道院/日本聖公会 札幌キリスト教会婦人会/立正佼成会 札幌教会/カトリック 北11条教会/カトリック 北広島教会/カトリック 円山教会/日本福音ルーテル 函館教会 野の花の会/日本キリスト教会 小樽シオン教会/日本キリスト教会 北広島山手教会/日本キリスト教会 北見教会/日本キリスト教会 札幌琴似教会/日本キリスト教会 札幌豊平教会 女性会/日本キリスト教会 札幌寒寒教会/日本キリスト教会 札幌白石教会/日本キリスト教会 森林公園教会/(宗) 日本キリスト教会 札幌北一条教会/日本基督教団 北広島教会/日本キリスト教団 札幌教会/日本キリスト教団 手宮教会/日本キリスト教団 野幌教会/日本キリスト教団 函館教会/公財) 札幌市中小企業共済センター/公社) 札幌中法人会/合同会社 小林英一ホールディングス/財) 北海道 YMCA /円照寺/寛覚寺/観音

寺／久遠寺／弘周寺／真宗興正派 昭念寺／真宗大谷派 札幌別院／大念寺／智徳寺／徳生寺／本願寺 札幌別院／薬王寺／(宗) 真宗大谷派 大願寺／社福) 札幌三和福祉会／匿名：23

《個人》あおぬまたかこ／青柳雅子／朝倉美紀子／東博行／東ミツエ／鑑谷真衣子／阿部芳江／雨宮寿子／荒木貞一／荒木哲彦／荒ひろみ／新谷由紀子／在田則子／安藤育子／安東朋美／居上英二／生島典明／池田達夫／池田達子／石井友蔵／石井紀恵子／石井美雪／石井由紀／石川律子／石橋千里／泉澤正行／泉雅子／和泉睦子／磯田久美子／磯野岳臣／井田明美／伊藤榮子／伊藤まち子／稲垣豊穂／井上敬一／岩井雄三／巖城孝憲／上田敏彦／上野輝佳／魚住昌也／内海洋子／内田明江／宇野信子／遠藤慧介／遠藤知恵子／オイケカズトヨ／大金修／大久保恵子／大蔵精蔵／オオサキマサヒロ／大須賀豊雅／大須賀夏／大橋三恵子／大濱良代／近江勝彦／大山修司／岡貞夫／尾形照夫／岡田渥子／岡本かおり／小川光子／奥村道子／小倉佳南子／尾寄弘子／小田島一典／小谷和雄／越智哲子／鬼丸美保子／小野寺裕子／小野肇／小野道弘／角尾大和／角田今日子／角田成子／影山隆之／片平美智子／かつらまさこ／加藤秋男／加藤祥子／上遠野克／上遠野克／狩野廣／川上貞子／川嶋康裕／川尻榮子／川瀬良伸／川原康子／川村徹也／河村壽子／川守田京子／蒲原直之／菊池修司／北川恵以子／木戸久子／工藤陽子／国島やよい／國本京子／熊敏彦／熊谷トキ／黒川輝世／黒島芳江／剣崎麻里／合田功／鴻池住秀／古賀清敬／駒野ひかり／小屋たよ子／小山司／齋藤佐貴子／齋藤光晴／齋藤泰史／斎藤雪子／酒井恵津子／酒井玲子／榊原綾子／阪口晶美／坂本勝彦／坂元勉／坂元由美／佐川節子／佐々木教子／佐々木紀子／佐々木春代／佐々木洋子／佐藤昭彦／佐藤慎一郎／佐藤保／佐藤千恵子／佐藤泰光／佐野美幸／寒川ナミエ／猿田昭治／澤田道子／塩田越波／志田祐一郎／品川久美子／篠本あき／清水佑輔／下平尾文子／下村笑子／進藤芳彦／末次邦雄／菅原祐雄／杉本明／杉本拓／鈴木新一／鈴木真一／鈴木泰子／鈴木直子／鈴木博志／鈴木美恵子／須田健／須田美知子／砂田裕／角喜久恵／関寛／瀬戸武／相馬敏夫／返町賢治／恵美子／大惇子／高田克彦／高橋文子／高谷昌子／武田征勝／竹谷宏一／田坂伸子／田島安都子／田代理枝子／多田英子／錦美武弘／田中礼子／田中勇／谷口満江／田原迫孝一／田原尚子／玉田弘美／田村輝世子／たもとてっぺい／千葉勇／千葉悟／千葉保／千葉正昭／塚崎和義／佃悦子／恒川昌美／角掛紀子／出口ゆかり／出村明美／遠山貞子／富村愛子／虎谷京子／永井和夫／長井茂子／中井昭一／長尾新／中垣内隆久／中川久美子／中川洋子／長島節子／永田京子／永田重人／中田千賀子／中西恵二／中西章子／那須政子／浪田美智枝／奈良顕子／成田憲之／南條道子／二階堂晃子／西素子／信太義弘／野村洋子／橋本武／橋本敏明／長谷川大介／真紗子／畑山忠／服部栄／服部貞義／浜田毅／濱屋聖子／林信子／林多美子／林泰男／稗田潤／日高敬子／常陸禮子／平泉美智子／平山紘一／廣瀬敏一／福浦忠雄／福田三行／藤村仁子／藤田慶一／藤野進一／藤原頼亨／古本忠／星昇／星野恭亮／細川亜希子／堀雄一／幌村司／本田明美／本間伸子／前田輝夫／前田典子／前田芳秀／間島幸雄／馬杉栄一／町村淳子／松岡泰子／松尾みつ子／松下直樹／松永吉史／松平英明／松本妙子／丸山年代／三浦禎子／三浦俊祐／三浦直也／三浦秀紀／三浦光孝／三上幸子／水城義幸／水野さつき／三井尚／皆川洋二／南嘉興子／南千晶／南榎子／南善巳／葦島礼子／向井隆／武藤美千代／村井俊朗／毛利剛／森淳一／森下真裕美／森林耕二／森谷梨／守谷真一／八島昭雄／八島明子／八幡敬一／山加好和／山口久美子／山口双葉／山崎恭弘／山田弘昭／山田通代／山中真貴／横山敏章／横山穰／吉田和俊／吉田桃代／吉田洋子／吉野ちえみ／吉野紀子／吉見紫乃／吉見裕子／義村小夜子／吉山八郎／吉山みさ子／鷺頭恭子／渡辺和子／渡辺信英／匿名：76

《募金箱》佐藤水産㈱ 本社／佐藤水産㈱ 本店／大和リゾート㈱ ロイトン札幌

《助成金》(社福) 北海道共同募金会／(一社) 札幌馬主協会／(公財) 北海道新聞社会福祉振興基金／(一財) 北海道信用金庫ひまわり財団

こころのライブ授業協賛に関するご報告

2023年度の実施となる事業に多くの個人・企業・団体から協賛をいただきました。

(順序不同、敬称略ご容赦ください)

《こころのライブ授業協賛》いのちの電話 ドリーム／とち宿 田園(医法) 正心会 岡本病院(医法) 勉仁会 中垣病院(医法社) こぶし 札幌こぶしクリニック(医法社) ふるや内科(医法社) やんべ皮膚科クリニック(一社) 北海道開発技術センター(財) 北海道YMCA(株) 小鍛冶組 中央オフィス(株) 杉山塗装店(株) 平岸グランドビル(株) ふじ屋(株) ほくていホールディングス(株) まるいち／旭イノバックス(株) 大岩メタルワークス(株) 真陽商事(株) 中道リース(株) 道路工業(株) 日本アシスト(株) 北海道エネルギーホールディングス(株) 幌村建設(株) ムトウ建設工業(株) 横山製粉(株) 札幌ロータリークラブ／札幌市清田区 役職者会／札幌市都市局 役職者会／札幌市東区役所 役職者会／札幌市東部仏教会／札幌市北区役所市民部総務企画課庶務係／札幌市役所 会計室／札幌市労働組合連合会／札幌西区役所／札幌東ロータリークラブ／(宗) 顕本寺／円照寺／真宗興正派 昭念寺／真宗大谷派札幌別院／弘周寺／真龍寺／大念寺／智徳寺／薬王寺／聖ベネディクト女子修道院／税理士法人 春野会計事務所／直江クリニック／日本労働組合総連合会 北海道連合会／北星学園女子中学・高等学校 同窓会／阿部芳江／安藤育子／安房範子／井上敬一／磯野岳臣／雨宮寿子／永井和夫／越智哲子／遠藤知恵子／塩田越波／奥村道子／横山敏章／岡崎泉／岡田寿／加藤龍子／角掛紀子／蒲原直之／寒川ナミエ／間島幸雄／関雅章／錦美武弘／鬼丸美保子／義村小夜子／菊池修司／吉山八郎／吉山みさ子／吉野紀子／居上英二／橋本敏明／駒野ひかり／原本昌代／古賀清敬／古本忠／古野間計久／向井隆／工藤陽子／恒川昌美／荒ひろみ／荒木一洋／高田克彦／合田功／黒川輝世／佐々木紀子／佐藤保／佐藤時弘／佐藤昭彦／佐藤千恵子／佐野美幸／細川亜希子／坂上崇男／坂本勝彦／榊原綾子／三浦俊祐／山田通代／芝野栄子／守谷真一／酒井玲子／出口ゆかり／小屋たよ子／小金澤淑子／小山司／小倉佳南子／小池章之／小田嶋政子／小野道弘／小林敏美／松岡泰子／上遠野克／上田敏彦／常陸禮子／新谷由紀子／新納昌子／森淳一／森谷梨／神永真理子／進藤芳彦／水城義幸／杉本明／菅原祐雄／瀬戸武／青柳雅子／斎藤美年子／石井由紀／石見誠嗣／千葉悟／川原康子／川守田京子／川上貞子／川尻榮子／川村千恵子／川嶋康裕／相馬敏夫／多田英子／大橋三恵子／大金修／大山修司／池田達子／池田達夫／竹谷宏一／竹田由美子／中井昭一／中垣内隆久／中村健司／中野淑文／朝倉美紀子／町村淳子／長井茂子／塚崎和義／佃悦子／堤邑江／田原迫孝一／田村由道／田代理枝子／渡辺春夫／渡辺信英／東博行／藤野進一／鑑谷真衣子／奈良顕子／内田明江／鶴島あけみ／南善巳／八島昭雄／尾形照夫／尾崎悦子／稗田潤／浜田毅／武田征勝／服部栄／福田三行／平山紘一／平泉美智子／片平美智子／堀雄一／幌村司／本田明美／末次邦雄／木太陽子／門馬富士子／林志有久／鈴木新一／鈴木真一／浪田美智枝／國本京子／巖城孝憲／澤谷琴美／澤田松夫／濱屋聖子／眞野晴生／船越政明／齋藤光晴／高橋賢治／匿名：3

《こころのライブ授業助成金》(公財) 大友福祉振興財団



社会福祉法人 北海道いのちの電話

<https://www.inochi-tel.com/>

発行日 2024年7月

発行所 社会福祉法人 北海道いのちの電話

〒060-8693 札幌市中央郵便局私書箱107

事務局 TEL.011-251-6464 FAX.011-221-9095

印刷 株式会社アイワード

2024.7.2.000

この報告書は赤い羽根共同募金の助成金を受けて作成しています